

令和7年度

運営に関する計画



令和7年4月17日

学校協議会資料

大阪市立塩草立葉小学校

1 学校運営の中期目標

現状と課題

本校は、学校教育目標「共に学び、共に生きる子どもを育てる」～自分も人も大切にすることのもと、人権尊重を基盤とした教育活動を推進している。

統合から12年目。児童数は、統合時の241名から545名に急増している。中規模校になるにともない、さまざまな業務の見直しを進めていく必要がある。

また、増加している外国人児童や特別支援学級在籍児童への支援、多様性教育推進などを通じて、すべての子どもが健やかに成長するよう、全教育活動を通して取り組んでいる。

中期目標(令和4年度から令和7年度までの4年間で達成をめざす成果目標)**【最重要目標1 安全・安心な教育の推進】**

①大阪市小学校学力経年調査(3～6年、以下 経年調査)における「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を前年度以上にする。

→R4は、74.8%。R5は、73.3%。R6は、69.0%

②大阪市小学校学力経年調査(3～6年、以下 経年調査)における「自分にはよいところがあると思いますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を前年度以上にする。

→R4は、78.6%。R5は、77.6%。R6は、76.6%

【最重要目標2 未来を切り拓く学力・体力の向上】

① 大阪市小学校学力経年調査における、算数の平均正答率の対全国比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より0.01ポイント向上させる。

(令和4年度の対全国比→令和5年度→令和6年度)

算数 現6年 0.98→0.97→1.06 現5年 0.98→0.95→0.98

現4年 1.00→0.92→1.08 現3年 なし→なし→0.99

②大阪市小学校学力経年調査における「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な「好き」と回答する割合を前年度以上にする。

→R4は、68.9%。R5は、62.6%。R6は、68.2%

【最重要目標3 学びを支える教育環境の充実】

①授業日において、児童の8割以上が学習者用端末を活用した日数が、年間授業日の50%以上にする。〔事務局が定める学校行事等ICT活用が適さない日数を除く〕

→今年度初めての目標設定。

R6は達成できなかったが、活用率は、昨年度を上回っている。

②教員ひとり当たりの月別の時間外勤務時間平均を大阪市平均より減少させる。

→R4、R5とも大阪市平均を下回り、達成した。

R6も大阪市平均を下回っており、目標を達成した。

2 中期目標の達成に向けた年度目標（全市共通目標を含む）

【最重要目標1 安全・安心な教育の推進】

①大阪市小学校学力経年調査（3～6年、以下 経年調査）における「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「そう思う」と回答する児童の割合を前年度以上にする。

※R5は、73.3%。R6は、69.0%

②大阪市小学校学力経年調査（3～6年、以下 経年調査）における「自分にはよいところがあると思いますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を前年度以上にする。

※R5は、77.6%。R6は、76.6%

【最重要目標2 未来を切り拓く学力・体力の向上】

①大阪市小学校学力経年調査における、算数の平均正答率の対全国比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より0.01ポイント向上させる。

②大阪市小学校学力経年調査における「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な「好き」と回答する割合を前年度以上にする。

【最重要目標3 学びを支える教育環境の充実】

①授業日において、児童の8割以上が学習者用端末を活用した日数が、年間授業日の50%以上にする。〔事務局が定める学校行事等 ICT 活用が適さない日数を除く〕

②教員ひとり当たりの月別の時間外勤務時間平均を大阪市平均より減少させる。

3 本年度の自己評価結果の総括

令和7年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

大阪市立塩草立葉小学校

評価基準	A：目標を上回って達成した	B：目標どおりに達成した
	C：取り組んだが目標を達成できなかった	D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p>【最重要目標1 安全・安心な教育の推進】</p> <p>①大阪市小学校学力経年調査（3～6年、以下 経年調査）における「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「そう思う」と回答する児童の割合を前年度以上にする。</p> <p>②大阪市小学校学力経年調査（3～6年、以下 経年調査）における「自分にはよいところがあると思いますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を前年度以上にする。</p>	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容①【基本的な方向1 安全・安心な教育環境の実現】</p> <p>○いじめの未然防止と早期発見、早期対応をすすめる。</p>	
<p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5月「いじめ・いのちについて考える日」に、全学級でいじめ防止に取り組む。 ・いじめ事象を共有し、解決に向けて組織的に取り組む。 ・学期に1回以上、全学級でいじめについて実態調査を行い、早期発見に努める。 	
<p>取組内容②【基本的な方向2 豊かな心の育成】</p> <p>○自分や友だちの良さを認め合う取り組みを通して、自尊感情を高める。</p>	
<p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童会のたてわり班活動や委員会活動で交流を工夫する。 ・自分や友だちの良さに気づき、一人一人を大切にする人権教育を充実させる。 	

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析

取組内容①

取組内容②

次年度への改善点

取組内容①

取組内容②

評価基準	A：目標を上回って達成した	B：目標どおりに達成した
	C：取り組んだが目標を達成できなかった	D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p>【最重要目標2 未来を切り拓く学力・体力の向上】</p> <p>①大阪市小学校学力経年調査における、算数の平均正答率の対全国比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より0.01ポイント向上させる。</p> <p>②大阪市小学校学力経年調査における「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な「好き」と回答する児童の割合を上にする。</p>	
年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容①</p> <p>【基本的な方向4 誰一人取り残さない学力の向上】</p> <p>○自分の思いや考えを表現する子どもを育てる。</p> <p>○教員の指導力向上をすすめる。</p>	
<p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全学級で、話し合い活動を1日1回以上実施する。 ・全学級で、週に1回算数の朝学習に取り組む。 ・3～6年生において、年1単元以上総合的読解力育成カリキュラムに取り組む。 ・全教員が、年1回以上公開授業を行う。 ・区役所の教育活動支援事業を活用する。 <p>日本語、登校支援、液晶ディスプレイ、漢字検定3年（目標合格率65%）</p>	
<p>取組内容② 【基本的な方向5 健やかな体の育成】</p> <p>○運動に親しむ機会を設ける。</p>	
<p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体力向上に関する取り組みを行う。（シナプソロジーなど） ・外部講師による特別授業を行う。（「夢・授業」や出前授業など） 	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
取組内容①	

取組内容②

次年度への改善点

取組内容①

取組内容②

次年度への改善点

取組内容①

取組内容②